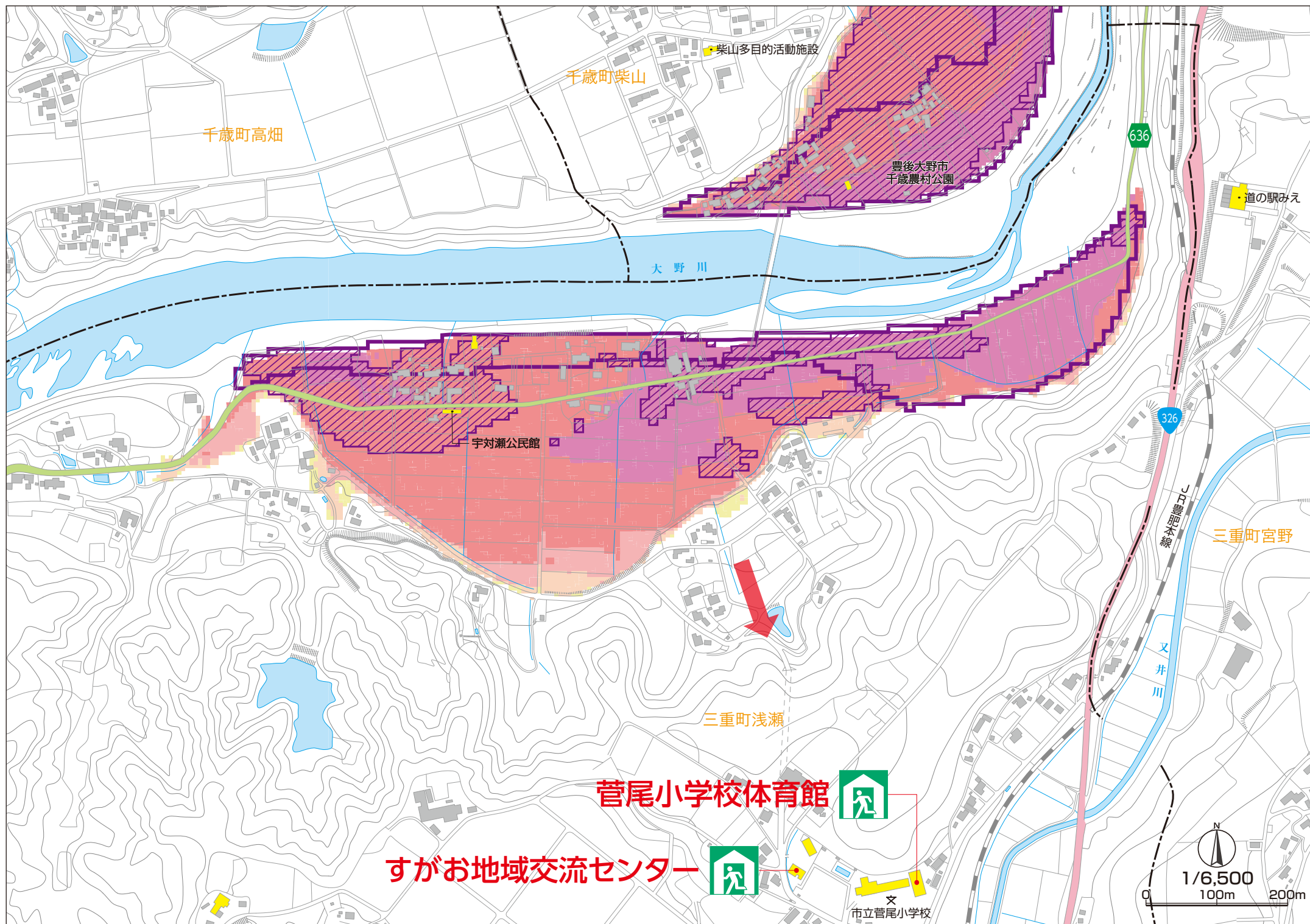


宇対瀬地区 洪水ハザードマップ

洪水浸水災害 に備えて

- ① 洪水浸水想定区域等や避難場所を確認しておきましょう！
- ② 雨が強くなったら、積極的に雨量情報などの防災情報を入手しましょう！
- ③ 避難勧告等が発令されたときや、危険を感じたときは直ちに避難しましょう！



「この資料は、豊後大野市長の承認を得て、同市三重町都市計画図を使用したものである。(承認番号)平成30年9月26日建設第0926001号」この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号24-41号 平成24年8月3日) (禁無断複製) ©2020 ZENRIN CO., LTD. Z20FG第109号

- 1) この図は、大野川水系大野川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- 2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の大野川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大野川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

洪水浸水災害情報の伝達について

避難準備・高齢者等避難開始・避難勧告・避難指示(緊急)は、市役所から防災行政無線・音声告知放送・ケーブルテレビ等で伝達されます。

凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m 未満の区域
- 0.5m ～ 3.0m 未満の区域
- 3.0m ～ 5.0m 未満の区域
- 5.0m ～ 10.0m 未満の区域
- 10.0m ～ 20.0m 未満の区域
- 20.0m 以上の区域

早期の立退き避難が必要な区域：家屋倒壊等氾濫想定区域

- 洪水氾濫** 木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。
- 河岸侵食** 家屋が倒壊するような河岸侵食の発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。

「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、堤防沿いの地域等において、洪水時に家屋が倒壊するような激しい氾濫流等が発生するおそれが高い区域です。この区域では、洪水時には避難勧告等に従って安全な場所に確実に立退く必要があります。また、一定の仮定を与えて算定していることから、その区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意してください。

避難所



① 菅尾小学校体育館

住所：三重町浅瀬 3306

② すがお地域交流センター

住所：三重町浅瀬 3116

お問い合わせ先

豊後大野市役所 総務課
防災危機管理室
0974-22-1001

雨量・水位観測情報については

豊後大野土木事務所 0974-22-1056
大分県雨量・水位観測情報 <http://river.pref.oita.jp>